

■コメント

1. 腸管出血性大腸菌感染症

2件(O157、O121)の報告があり、今年の累計は45件となりました。2000年以降では、過去最高の2004年(年間報告数:48件)の次に多い報告数です。

2. 感染性胃腸炎

定点当たり5.54人とやや増加し、7週続けて増加しています。例年、この時期から患者が増加することから、今後の動向に注意が必要です。  
なお、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団感染の報告が、第43週について1件ありました。

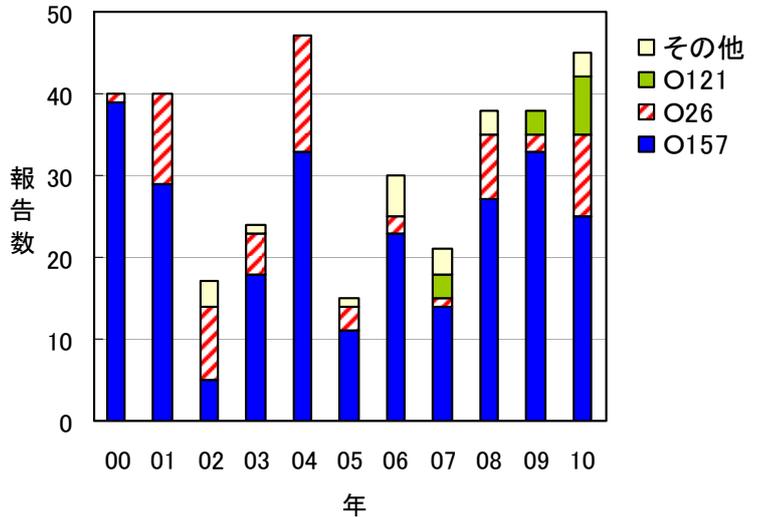
3. 水痘

定点当たり1.75人と増加しています。10月以降増加傾向で推移しています。

4. インフルエンザ

第43週以降の報告はありません。

腸管出血性大腸菌感染症(2010年11月14日現在)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)間	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)間	発生記号
インフルエンザ	-	-	8.02		ヘルパンギーナ	-	-	0.07	
咽頭結膜熱	3	0.13	0.26		流行性耳下腺炎	20	0.83	0.71	↔
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	1.00	↓	RSウイルス感染症	6	0.25	0.45	
感染性胃腸炎	133	5.54	7.03	↔	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	42	1.75	0.95	↗	流行性角結膜炎	6	0.75	0.78	
手足口病	1	0.04	0.13		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	-	-	0.17		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	16	0.67	0.56		マイコプラズマ肺炎	3	0.43	0.31	
百日咳	1	0.04	0.07		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	5	202	男性(50歳代)・2人、女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	45	男性(10歳代)・O121、男性(20歳代)・O157
5	急性脳炎	1	9	男性(10歳未満)

## ■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第41週 第42週 第43週 第44週 第45週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
			2	5	9	95	24	3	-	10	3	1	31	7	-	4	-	-	-	-	-
定点当り	広島市	第41週	0.05	0.21	0.38	3.96	1.00	0.13	-	0.42	0.13	0.04	1.29	0.29	-	0.50	-	-	-	-	-
		第42週	0.08	0.08	0.71	4.00	0.71	0.25	0.04	0.58	0.17	0.08	1.25	0.08	-	0.63	0.14	-	0.29	-	-
		第43週	-	0.04	0.67	4.00	0.83	0.08	0.04	0.63	0.25	-	0.71	0.46	-	0.63	-	-	0.71	-	-
		第44週	-	0.21	0.92	4.08	1.08	0.04	0.04	0.46	0.29	-	1.04	0.50	-	0.88	-	-	1.00	-	-
		第45週	-	0.13	0.46	5.54	1.75	0.04	-	0.67	0.04	-	0.83	0.25	-	0.75	-	-	0.43	-	-
全国	第43週	0.15	0.20	1.06	4.51	0.80	0.39	0.28	0.54	0.03	0.09	1.02	0.42	0.01	0.60	0.03	0.03	0.61	0.03	0.03	
	第44週	0.20	0.22	1.15	5.31	0.95	0.36	0.30	0.52	0.03	0.07	1.10	0.47	0.01	0.59	0.02	0.03	0.60	0.60	0.03	

## ■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

報告数	広島市	9月 10月	STD(性感染症)定点												基幹定点								
			性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
定点当り	広島市	9月	2.89	2.44	0.44	0.33	0.11	0.22	0.89	0.67	0.22	1.89	1.78	0.11	6.14	4.14	2.00	0.43	0.29	0.14	0.29	0.29	0.00
		10月	3.00	2.89	0.11	1.11	0.33	0.78	0.89	0.89	0.00	2.33	2.22	0.11	6.86	5.14	1.71	0.14	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00
	全国	10月	2.46	1.16	1.30	0.70	0.26	0.45	0.49	0.28	0.21	0.96	0.78	0.19	4.03	2.58	1.45	0.83	0.51	0.32	0.09	0.06	0.03

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

## ■ 新たに判明した病原体検出状況

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
RSウイルス感染症	発熱(39.0) 上気道炎 気管支炎	0	女	2010/10/05	咽頭拭い液	RSウイルス
川崎病(MCLS)	発熱(38.3) 紅斑 結膜充血 硬性浮腫	1	女	2010/09/19	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
川崎病(MCLS)	発熱(38.8) 発疹 嘔吐 肝障害 髄膜炎 リンパ節腫脹	3	男	2010/09/26	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型
その他の呼吸器疾患	上気道炎 気管支炎	0	女	2010/10/04	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.5) 上気道炎 気管支炎	1	男	2010/10/04	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 上気道炎 気管支炎	1	男	2010/10/09	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.9) 肺炎	2	女	2010/09/25	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスB1型
その他の消化器疾患	上気道炎 嘔吐 腸重積症	0	女	2010/10/04	糞便	アデノウイルス1型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。  
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第45週(11月8日~11月14日)